

平成 28 年 2 月 18 日

(最重要)

リオ 2016 パラリンピック競技大会

車いすマラソン日本代表候補選手選考の一部変更について

登録会員各位

先日、国際パラリンピック委員会（IPC）より 2016 マラソンワールドカップ・ロンドンマラソンのエントリーにおいてワールドカップの部のエントリーは各クラス 3 名までとの連絡がありました。本連盟内で協議した結果、平成 27 年 10 月 11 日発表しました「2（3）」を以下のように変更いたします。

一般社団法人
日本パラ陸上競技連盟

記

平成 27 年 10 月 11 日発表内容

(3) 2016 マラソンワールドカップ（ロンドン 2016 年 4 月 24 日）において、「リオパラリンピックの実施予定マラソン種目の 5 位までの選手の内、上位 3 名で、2015 IPC 陸上競技世界選手権大会マラソンの部・IPC 陸上競技世界選手権（ドーハ）大会・リオ 2016 ランキング出場枠で参加資格を獲得していない選手の NPC にそれぞれ 1 枠を割り当てる（各 NPC に 1 枠合計 3 名枠が割り当てられる）」これに該当する日本最上位の選手 1 名。
ただし、上記(1)(2)で推薦が決定した選手が、5 位以内に入って NPC に 1 枠が割り当てられた場合はその選手を除外し、(1)(2)において決定していない選手で 5 位以内の選手を推薦する。

以下のとおり一部変更（平成 28 年 2 月 18 日）

(3) 2016 マラソンワールドカップ・ロンドンマラソン大会（ロンドン 2016 年 4 月 24 日開催）を合わせて、総合 5 位以内までの選手の内最上位のもの 1 名を推薦する。
上記(1)(2)で推薦が決定した選手が、総合 5 位以内に入った場合はその選手を除外し、(1)(2)において決定していない選手で総合 5 位以内の上位の選手 1 名を推薦する。

リオ 2016 パラリンピック競技大会
車いすマラソン日本代表候補選手選考について

(赤字部分のみ一部変更)

平成 28 年 2 月 18 日

一般社団法人
日本パラ陸上競技連盟

2016 年 9 月に開催されるリオ 2016 パラリンピック競技大会の車いすマラソン日本代表候補選手を日本パラリンピック委員会（以下 JPC）へ下記のとおり推薦する。なお医学的な問題、ドーピング問題、その他参加が不可能な状況が発生した場合は、推薦を取り消すことがある。

記

1. 推薦選手の条件

- (1) 2015 年と 2016 年の日本パラ陸上競技連盟の登録会員であること。
- (2) 2015 年と 2016 年シーズンの IPC 陸上競技部門に登録し、ライセンスを取得していること。
- (3) 国際クラスを取得しかつ、クラスステータスが、Confirmed または Fixed Review Date 2017 以上の選手とする（New・Review ステータスは対象とならない）。
- (4) JPC への推薦は次項 2 の条件を満たす最大男女各 3 名までとする。

2. 推薦に対しての選考方法は、下記の(1)～(4)とする。

- (1) 第 35 回大分国際車いすマラソン大会（2015 年 11 月 8 日開催）で外国選手を含む 3 位以内、かつ日本人 1 位の選手。
ただし、男子選手は 1 時間 27 分 00 秒以内、女子選手は 1 時間 43 分 30 秒以内の記録とする。
- (2) 東京マラソン 2016（2016 年 2 月 28 日開催）で外国選手を含む 3 位以内、かつ日本人 1 位の選手。ただし、男子選手は 1 時間 28 分 30 秒以内、女子選手は 1 時間 46 分 00 秒以内の記録とする。

(3) 2016 マラソンワールドカップ・ロンドンマラソン大会（ロンドン 2016 年 4 月 24 日開催）を合わせて、総合 5 位以内までの選手の内最上位のもの 1 名を推薦する。

上記(1)(2)で推薦が決定した選手が、総合 5 位以内に入った場合はその選手を除外し、(1)(2)において決定していない選手で総合 5 位以内の上位の選手 1 名を推薦する。

(4) 上記(1)～(3)にどの選手も該当しなかった場合は、2015 年 IPC 陸上競技部門世界ランキング (T53/T54 マラソン) と 2016 年 1 月から 5 月末までの IPC 陸上競技部門世界ランキング (T53/T54 マラソン) を通じた日本人最上位記録の選手から選考委員会において JPC へ推薦する。

以上